

# 寺社Now

www.jisya-now.com

巻頭特集

寺社の社会貢献 - 地域振興の取り組み -

## 地域の行政や組織と 連携する寺社

活性人

美波多神社宮司

佐久真 みゆき

全国寺社イベント

東京・大龍寺「ガラスペン写経」

お寺・神社向け情報誌

vol.8

JANUARY 2016

インタビュー

氏子さんや地域のため、常に前向きに  
大阪天満宮を中心に地域の活性化へ邁進

# 寺井 種伯

大阪天満宮宮司

池上七福神



荏原七福神



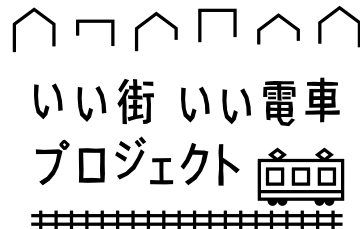
多摩川七福神



# 東急沿線七福神めぐり

東急電鉄では沿線内の寺社への誘客促進を図る一環として、  
2016年初詣に合わせ、沿線内の七福神めぐりを紹介するパンフレットを作成、  
沿線各駅・各寺社で配布しました。

これからも東急電鉄は、寺社へ数多くの皆さまが訪れるよう様々なプロジェクトを展開して参ります。



## 東急電鉄「いい街 いい電車 プロジェクト」始動!!

人々がいきいきと働ける街。快適に暮らせる街。さまざまな楽しみがある街。  
それらは駅を中心にひろがります。駅と電車の存在は、街と強く結びついています。  
「いい街 いい電車 プロジェクト」は、さまざまな安全対策、便利さや快適さへの投資、  
国際化や情報社会への対応、同時にお客さまや沿線地域社会とのかかわりなどを通して、  
街と電車がより良くなるための活動＝プロジェクトです。

詳しくはウェブサイト「いい街 いい電車 プロジェクト」をご覧ください!

<http://ii.tokyu.co.jp/>



東急電鉄

## 巻頭特集

02 寺社の社会貢献 — 地域振興の取り組み —

# 地域の行政や組織と連携する寺社

佐賀県 祐徳稲荷神社 + 鹿島市観光協会  
 長野県 忠恩寺 + 信州いよいよ観光局  
 京都府 柳谷観音(楊谷寺) + 乙訓地域の行政と寺社

14 インタビュー

大阪天満宮宮司

## 寺井 種伯

19 活性人

美波多神社宮司

## 佐久真 みゆき

10

行政・観光レポート

「訪日教育旅行」の受入推進プロジェクトと異文化体験の鍵となる寺社の可能性

11

トレンドNow スペシャル

地方創生にも期待できる

「オレンジナンバー」

高機能トイレの整備促進を掲げた

「ジャパン・トイレ・チャレンジ」

16

全国寺社イベント

東京・曹洞宗起雲山 大龍寺 ガラスペン写経

一風変わったガラスペンを使った写経

柔軟なアイデアがお寺の門戸を広くあける

17

寺社旅研究家 堀内克彦 宿坊研究会レポート06

兼務住職を救う「地域おこし協力隊」と

組むモデル

18

職人技

愛知 加藤木魚製造所

20

うちのお宝

栃木・乾坤山 東暉光院 徳蔵寺

五百羅漢尊 附 羅漢堂

栃木・今宮神社

本殿・石塚吉明彫刻

22

野田博明 風まかせ08

瓢箪がつなぐ一衣帯水の物語

25

NEWS TOPICS

バイオリニスト 川井郁子さんが来会

28

トレンドNow

国の寺宝を美しく輝かせ LED 照明の普及が集客も促進

アウディ×延暦寺前代未聞のコラボが実現





CASE 1

佐賀県  
祐徳稲荷神社  
+  
鹿島市観光協会

巻頭特集

寺社の社会貢献 - 地域振興の取り組み

# 地域の行政や組織と連携する寺社

近年、各地域の行政や観光協会、地元住民と寺社が連携し地域振興に取り組む事例が増えつつあります。

しかし、一口に“連携”と言っても、そのやり方は地域によって千差万別です。今号では佐賀県鹿島市・祐徳稲荷神社、長野県飯山市・忠恩寺、京都府長岡京市・楊谷寺の取り組みをご紹介します。

CASE 2

長野県  
忠恩寺  
+  
信州いいやま観光局



CASE 3

京都府  
柳谷観音（楊谷寺）  
+  
乙訓地域の行政と寺社

## 1

佐賀県  
祐徳稲荷神社  
+  
鹿島市観光協会

# インバウンドに湧く佐賀県鹿島市観光協会の取り組み アジアからの 観光客に向けた情報発信 参拝者を市内回遊へいざなう

## 変化し続ける観光資源

九州の北西部、佐賀県鹿島市は有明海に面する自然豊かな静かな町である。人口は3万人ほどだが、市南部にある祐徳稲荷神社と門前商店街

へは年間300万人もの参拝客が訪れるという。かねてより神社とともに栄えてきた鹿島市は、祐徳稲荷神社を核に「歴史・海・山」を配するトライアングルを形成。文化庁の重要伝統的建造物群保存地区に選定された肥前浜の街並みや、ラムサール条約湿地に登録された干潟など



鹿島市観光協会会長の中村雄一郎さん

の観光資源も注目されている。一方、2022（平成34）年開業予定の九州新幹線長崎ルートは鹿島市には停まらないため、「観光列車をローカル線に走らせる要望を行う予定もあります。この地ならではの風景を車窓からゆつくりと楽しむきっかけになるのでは」と鹿島市観光協会の中村雄一郎さんは語る。

## 祐徳稲荷神社を核とした市内回遊を

2016（平成28）年度から

5年間の指針となる「第6次総合計画案」では、祐徳稲荷神社を核とし市内の各所を結び回遊性を高めるといった方向性が打ち出された。シニアやインバウンドを対象に、市民、事業者、行政、観光協会が一体となって鹿島ブランドをPRしていく。象徴的なのは市内の観光に携わる人々15名で構成される「観光戦略会議」だ。「観光に関する最高の議決機関」という位置づけで、観光案内板のベース



祐徳稲荷神社の色を模した店舗やお土産が作られている

カラーを、祐徳稲荷神社を彷彿とさせる色に定めたり、多言語表記に改めたりといったアイデアを出している。数年前より祐徳稲荷神社を訪ねるタイからの観光客が増えたことから、門前商店街の方々が自主的にタイ語の勉強会を行い手書きPOPにいかしたりするなど、祐徳稲荷神社をフックにあらゆる企画が立ち上がる。「祐徳稲荷神社は開かれた神社です。常に行政や地域の人々と新しいことにチャレンジしよう」とされている」と中村さん。

地域のコミュニティから日本の良さを体感する観光地へ。寺社がもたらす人と人とのつながりは日本だけにとどまらない、そんな時代が到来している。

### かしまし 鹿島市観光協会

〒849-1321  
佐賀県鹿島市古枝甲 1494-1  
TEL. 0954-62-3942  
<http://kashima-kankou.com>

祐徳稲荷神社を核に地域活性を図る鹿島市。祐徳稲荷神社はこれをどうとらえてどう対応しているのかお話を聞いてみた。

祐徳稲荷神社門前商店街（撮影：2015年12月22日）

## 1

佐賀県  
祐徳稲荷神社  
+  
鹿島市観光協会

## 年間参拝者300万人の祐徳稲荷神社の取り組み 神社ならではの懐の深さで すべての参拝者をおもてなし

人口3万人の鹿島市で  
年間300万人の参拝客

年間300万人が訪れ、九州では福岡県の太宰府天満宮に次ぐ参拝者数を誇る祐徳稲荷神社は、日本三大稲荷の一つ。肥前鹿島藩主鍋島直朝公の夫人花山院萬子媛が信奉していた京都御所に祀られていた稲荷大神より御霊分けして建立され、寺社名は夫人のおくり名にちなみ祐徳稲荷神社と付けられた。五穀豊穡、商売繁昌、家運繁栄、大漁満足、交通安全な



鍋島朝寿権宮司

ど、人々の暮らしに根ざした守護神として祀られている。御本殿や御神楽殿などの極彩色で華麗なる偉容は、鎮西日光と称されるほどだ。

**時代を読み、応えるため  
今何をすべきかを問う**

約330年の歴史の中で1949（昭和24）年、火災によりお札場以外のすべてを焼失したことがあった。戦争の爪痕が残る苦しい時代ではあったが、地域の人々の支えにより8年かけて本殿を再建。神社として地域の皆様に感謝しその気持ちを還元し、地域に貢献したいという思いは常日頃からあったが、この出来事を境にその思いを一層強くしたという。逆境から這い上がり迎えた高度経済成長期には、日本にもモーター文化が花開いた。車で来る参拝客が増え続けたところ、減反政策で使われなくなった田畑を農家から借り受け駐車場を整備していくこととなった。「その時にしかできないこと、今何をすべきか、時代の中で神社に求められることや果たせる役割を担っていきたくて考えています。それが祐徳稲荷神社の存在意義

にもつながるのではないかと鍋島朝寿権宮司。グローバル化の波を受け、ここ10年で鹿島市の観光戦略が大きく変化。祐徳稲荷神社も大きく舵を取ることになる。

**タイとの交流が追い風  
インバウンドが急増**

3年前、タイ映画「タイムライン」のロケ地としてオフアアを受けた。その後も続けて「きもの秘伝」「ステイ」の撮影に協力。「敬虔な仏教国のタイ人はほほえみの国と称される通り、心の澄んだ人達だと感じました。タイ人は祭壇を見ると必ず手を合わせます。それが日本の神社であつてもです。私達日本人が持つ神仏習合の感覚と相通じるのではないのでしょうか」と鍋島権宮司。

タイで執り行われたイベントに祐徳稲荷神社は招かれ、「礼拝施設を建てて友好祈願祭を行いたい」という申し出に鳥居、絵馬、玉串、香り付きお守りなどを提供する。タイの地に立ち、タイ人の暮らしを間近で見た経験がこの後いかされることとなった。

映画公開後、タイから佐賀へ

の観光客が増えていく。ファンが口ケ地巡りをするブームが起った。映画が公開された2014（平成26）年には前年370人の4倍となる1540人が佐賀に宿泊したという。2015（平成27）年も上半期だけで1480人にもなった。祐徳稲荷神社だけでも1日平均30人、多い日になると300人ものタイ人が訪れる。

## 「過性のブームにしない 仕掛けが次々とほまる

誘致の取り組みが脚光を浴び、メディアの取材が殺到した。取り上げられるのがうれしい一方で、一過性で終わらせないための策を考え続ける日々。この時も大切にしていたのは「今何をすべきか」「相手が何を欲しているのか」だった。

最初に着手したのは6か国語



上：本殿から見た門前商店街。祐徳稲荷神社の前の通りを流れる錦波川（きんぱがわ）に沿って参道に商店街が形成されている。  
左：祐徳稲荷神社の顔ともいえる楼門の前から望む社殿

みくじにタイ語を加えること。実際にタイ人参拝者に声をかけ、ネイティブチェックしてもらったり、タイ人の感性にフィットするものに仕上げていった。参拝者にみかんを配ったこともある。本殿参拝の後に奥の院まで足を運ぶタイ人は思いのほか多く、勾配のある坂を上ったあととはのが渴くのではないかと、地元の農家に声をかけてみかんを提供していただき、タイ人に手渡すという取り組みだった。タイのみかんと比べ、日本のみかんは種がなく甘い果汁がたっぷり。甘いものが大好きなタイ人にとって感動的なサービスタとなった。この発案の元となったのは、以前タイを訪れた際に出された果物を食べてみた鍋島権宮司の気づきだ。タイは果物が豊富にあるがなぜか味は淡泊なものばかり。その理由として、熱帯のタイには四季がないため果物にも旬がなく、うま味を蓄えられないのではないかと思いついた。タイにはない四季を日本で体感してもらうことで「佐賀旅行」に思い出と思入れをプラスすることができた。

最近特に人気があるのは着物を着て記念撮影をするサービスだ。ツアーや宿泊宿が用意することもあれば、結婚写真を和装で撮るカップルもいる。日本人が人生儀礼に神社を訪れるさまを見て日本文化に興味を持つきっかけにもなっているようだ。ツアー客が紅葉の季節に再訪するなど、四季ともにある日本文化に惹きつけられるタイ人が着々と増えている。

## 行政・門前商店街とともに 日本の良さを伝えたい

これからのことを考える際、祐徳稲荷神社を代々受け継いできた歴代職員の札の前に立ち、「今すべきことをやれているか？」「自問する」と鍋島権宮司。「伝統は進化してこそ守れる。神社は大きいほど貢献度も大きくなければならないと思う。鹿島市の価値を広く伝えるために神社が呼び水になれば」と微笑む。お手水、ジャポニカ米のおにぎり、日本庭園、おもてなしなど、私達日本人が「当たり前」だと思っていることが商品やサービスのヒントとなるのではないだろうか。こういった民間レベルの糸口は直にコミュニケーションをとる市民が握っている。「地域振興には馬鹿者若者よそ者が必要だと言われますが、一人ひとりが心の



ゆうとくいなりじんじや  
祐徳稲荷神社

〒849-1321 佐賀県鹿島市古枝  
TEL. 0954-62-2151  
<https://www.yutokusan.jp/>

## 2

長野県  
忠恩寺  
+

信州いいやま観光局

# 寺・観光局・案内人の連携で寺のまち飯山をより魅力的にする取り組み

## 寺の協力と観光局のバックアップで 満足度をアップ

### 案内人と過ごす飯山の旅

#### 案内人の制度化で 旅の満足度をアップ

長野県の最北に位置する飯山市。四季折々に日本の原風景が今もなお広がり、豊かな水をたたえた千曲川がとうとうと流れるさまは、訪れた者を郷愁の世界へと誘う。冬は国内有数の豪雪地帯であるが、かの文豪・島崎藤村が「雪国の小京都」と称するほど寺社が点在する「郷」でもある。

そんな飯山を歩いて楽しんで欲しい……。この思いが約30年前の公民館事業「寺めぐりガイド養成講座」開講に至り、ひいては市民ボランティアによるガイド誕生に繋がっていく。記録によると、ガイドの立ち上げメンバーはご住職たちと話し合いの場をもち、観光目的による寺社巡りの協力要請をしたと考えられる。その後、手分けして各寺社の歴史やいわれなどを詳細か

く聞き取り調査し、1冊の本にまとめあげた。これは、今でもガイドをする上でなくてはならない貴重な資料となっている。

2010（平成22）年になって観光産業の振興を目的に「信州いいやま観光局」が設立された。それに伴い、従来のボランティアガイドを母体に新たに市民からガイドを募集し、「飯山ふるさと案内人」が誕生した。制度化されたガイドは、自主的に開く勉強会のほか、他所で活躍するガイドを視察したり、観光局主

催のスキルアップ講座を受講し、観光客の安全確保を第一とするホスピタリティの基本を学ぶと同時にブラッシュアップを図っている。

#### 檀信徒様に 支えられている寺 案内人制度への協力が 地域振興につながる

飯山ふるさと案内人による案内先で、その見事な天井絵で特に人気の高い忠恩寺。飯山市内には20数カ所の寺社が点在するが、中でも、飯山城主・本多豊後守の菩提寺だった忠恩寺は当地で最古の歴史をもつ飯山を代表する寺である。

同寺本堂の天井に描かれた縦5.2メートル、横7メートルの勇ましい「雲龍」の絵は、江戸時代



荻原和弘住職





天井絵「雲竜」のある忠恩寺本堂



飯山駅観光交流センター所長の荒木一行さん

の絵師・高島洞圭により寄進されたもので、完成まで3カ月ほど要したという記録が残っている。約200年の歴史をもち、周囲の寺社が火災で焼失する中、唯一残った貴重なものだ。龍は水を呼ぶといわれることから、火災の多かった当時、寺を守る意味が込められたのか・・・天井絵は沢山の人に見てもらいたい」というご住職の荻原和弘さんの思いから公開されている。そもそもこの「信州いいやま案内人」の制度に忠恩寺が協力するに至ったのも、「檀信徒様に支えられているこのお寺は、拝観料などはいらないので観光に対してはボランティア的な面があるが、飯山ふるさと案内人制度に協力することでなによりも地域振興に役立つと思った」という荻原住職の思いから実現した。

**開かれた寺としてその魅力を発信する一方、さらなる地域振興に向けて**



案内人の小坂晶子さん

「忠恩寺さんは唯一城主のお墓がある、大変格式の高いお寺さんです。歴史も古く寺宝も多数お持ちで見どころも沢山あります。観光客に分かりやすいように掲示物や配布物などご用意いただき、大変ありがたく思っています」と案内人の小坂晶子さん。ご住職の荻原さんも「新幹線効果もあって、昨年は特に参拝様が増えました。寺を訪ねていただけることはありがたいことです。2017年は本多公飯山入部300年の記念の年。殿様特別展示など記念行事を企画しており、地域振興のお役に立てるのではと考えております」。

「信州いいやま案内人」が制



浄土宗  
しょうじゅざんしょうがくいん ちゅうおんじ  
松寿山正覚院 忠恩寺

〒389-2253  
長野県飯山市奈良沢 2029  
TEL 0269-62-2574

一般社団法人  
信州いいやま観光局  
飯山駅観光交流センター

〒389-2253  
長野県飯山市大字飯山 771-1  
TEL.0269-62-7000  
<http://www.iiyama-ouendan.net>

が期待される。度化され、北陸新幹線開通による飯山駅開設も相まって、宗派による違いはあれど、以前にも増して寺の受け入れ態勢が整いつつある。飯山駅観光交流センターの荒木一行所長は「新幹線開通は飯山地域だけではなく、信越自然郷エリアへの外国人旅行者、インバウンドにも大きく寄与しつつあります。観光局では、この交通網の発達を活かし外国人向けプランも検討中です」と語る。寺、観光局、案内人三者による地域振興の連携強化

## 3

京都府  
柳谷観音（楊谷寺）+  
乙訓地域の行政と寺社

地域の寺社や行政との連携を模索する楊谷寺の取り組み

1200年の歴史がつむぐ  
美しい自然と  
癒しの心で人々を救う宗派や派閥を超えた  
救いの道を目指す

風光明媚な京都・長岡京の山手にひっそりと佇む柳谷観音立願山楊谷寺は、清水寺の開祖である延鎮僧都が806（大同元）年に開山し、眼病平癒祈願所として古来より天皇家公家の方々をはじめ、多くの人の熱い信仰で支えられてきた歴史ある信仰寺院だ。また四季折々に魅せる庭園の美しさは、映画の撮影で使用され今注目を集めている。そして昨年、住職を継承された日下俊英さんは、この庭園を通じて楊谷寺ならではの救いの道を模索し、地元の自治体や地域の寺社に働きかけて地域の振興に取り組みを始めている。

「先代がこれまでやってきたことに加え、約25年間自分の中で温めてきたことを実現していくのが私の責務。ここで、昔の

方が何を願い、思い馳せられたのかを大切にしながら、現代の悩みを抱えた方たちに癒しを感じてもらいたい」と語る日下住職。現代においていろいろ悩みを抱えている人に対し何をすべきか、目的はひとつでもやり方はいろいろあるはず。「日常の悩みを落とせる場所として宗派や派閥を越え、救いの道を示したい。そのためには私たちができることをならなんでもやりたい」。美しい庭もそのひとつとなる。「遙か昔から受け継いできた境内にある庭園を知っていただきたい。目が見える方はもちろんのこと、目が見えない方でも音や匂いを感じ、癒されることができるよう庭師と相談して工夫を凝らしております」。



日下俊英住職

新旧が織りなす  
時空のミルフィーユ

楊谷寺境内、江戸時代中期の姿をそのままに残した美しい庭園。本堂から奥之院への回廊から望むと、タイムスリップをしたかのように時間が戻る。庭園を担当するのは、住職が「私の考え方と本堂に合って、同じ目標を持ってやっていける人」と語る庭師 梅野星歩さん。「池を中心に園路を設け石仏を配したこの『池泉回遊式庭園』は江戸時代中期の姿がそのまま残されています。人工物と自然を一体化させるように、樹木が植えられ、奥之院から望む景色は比叡山を借景として庭園を作っています。景色を残すことで、過去へ戻るタイムトラベルを感じてほしい」と語る。書院へ続く回廊には、使用せず眠っていた灯笼を使った水琴窟がある。「地中には鐘が埋めてあります。心で聞いていただくように心琴窟と命名しています」。そしてその周りには、樹齢200年になる五色八重散椿など、遠い昔を呼び起こす樹木や土壁がある。梅野さんは庭園を「わびさび」を超越したもの。例えて言うなれば、新旧織り交ぜた時空のミル



上：心琴窟。目の不自由な方にも庭園の雰田気を楽しんでもらいたいという配慮から設置された水琴窟

下：庭師の梅野星歩さん

左：上書院から見た庭園。新緑、紅葉、雪景色など四季折々の美しさがある。

映画の撮影をきっかけに再び脚光を浴びつつある楊谷寺では、今、乙訓地域の自治体や寺院、神社とも協力し合い、地元の商業施設にもいい影響を与えるような地域振興に力をいれている。寺社の将来に危機感を感じている日下住職にとっては、イベントなどで楊谷寺だけが注目されるのではなく、地域の寺社が協力し合って地域全体を盛り上げていきたいという思いからだ。「以前は観光寺として注目を浴びた時もあります。視点を変え時代の流れに合わせてつても、信仰

## 時代の流れにあわせつつ 新たな寺のあり方に 取り組む

「フイーユミみたいなものです」と表現する。また日下住職は「ここに来ていただいた何かを感じ、頃の悩みを落とし、いただき、何かを得て帰っていただきたい。書院から見た景色、二階から見えた景色、見方によって伝わってくるものが違ってくる。これはお経が、読む人のその時々でとらえ方が変化するのと同じです」と語る。楊谷寺では、庭師が案内する企画を今後予定していると

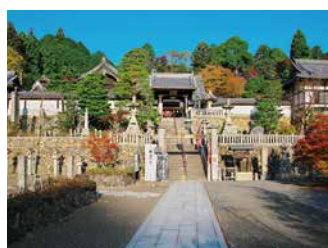
いう。寺院として社会の在り方を考えていきたい。長い歴史のあるお寺ですから多くの物語がここにはあります。その物語を掘り起こしながら、「市民としてわたしたちができる地域振興を提案していきたい」と日下住職。現在は「美」をテーマに女性限定のイベントを定期的に行っている。さらに一般の方にお寺を体感してもらえそうな宿坊も予定しているそう。これからも楊谷寺ならではの、地域や宗教などの垣根を越えてあまねく人々に癒しを与えるような取り組みを期待して見守りたい。

## 長岡京市としての地域振興の考え方

「長岡京市は日本を代表する観光地である京都市に近く、すぐに訪れて頂くことができますが、住宅地と商業地がほとんどなので住民は余り観光に馴染みがありません。『地域振興としての観光活用』には注目していますが、観光客、特に外国人観光客がいきなり増えでも地域住民が拒否反応を起こしてしまう可能性があります。市としては、長岡京市の魅力を市外の人々に広く認知して頂き、最終的に定住者誘致に繋げる手段として観光をうまく活用したいと考えているところで、街に近く周辺に住宅が少なくスポットとしても魅力的である楊谷寺さんは貴重な存在と考えておりました。過日も、市が中心となり、『長岡京市観光プロモーション：プレミアム体験・柳谷観音楊谷寺』（平成 27 年 11 月 26 日開催）を実施し、観光関連事業者や報道機関の方々に集まっていただきました。市として今後より一層観光促進面の充実に協力していきたいと思っています」

長岡京市役所 環境経済部  
商工観光課課長 田中厚（たなかあつし）さん

写真左：長岡京市役所  
環境経済部商工観光課課長  
田中厚さん  
写真右：課長補佐  
八島杜申子（やしまともこ）さん



西山浄土宗  
柳谷観音  
立願山 楊谷寺

〒617-0855  
京都府長岡京市浄土谷堂ノ谷2  
TEL 075-956-0017  
<http://www.yanagidani.jp/>

# 行政・観光レポート

行政・観光のトレンド情報をレポート

## ◇地域活性◇

### 「訪日教育旅行」の受入推進プロジェクトと異文化体験の鍵となる寺社の可能性

2015(平成27)年10月、観光庁・文部科学省によって「訪日教育旅行」の受入拡大目標が発表された。訪日教育旅行とは教師等の引率者と児童生徒による海外からの団体旅行を指すが、学校訪問を含むケースが多いのが日本の修学旅行との違いといえる。外国の若年層に日本の魅力を知ってもらえると同時に、未来を担う日本の児童生徒の国際的理解を深められるのも大きなメリットである。

#### 訪日教育旅行受入の課題 外国人滞在中のステイ先

訪日教育旅行の円滑な受入を進めるため、国は「観光立国実現に向けたアクション・プログラム2015」(平成27年6月7日閣議決定)、および「日本再興戦略 改訂2015—未来への挑戦—」(同年6月30日閣議決定)において、2020年までに訪日教育旅行の受入人数を2013年の約4万人から5割増にする新たな目標を定めた。

直近の課題に挙げられているのが、外国人滞在中のステイ先である。どこの国もホームステイの希望が高いのだが、環境や設備面などを考慮すると数はまだ足りておらず、プロジェクトを本格的に推進していくなかで大きな障壁になるのでは、と懸念されている。

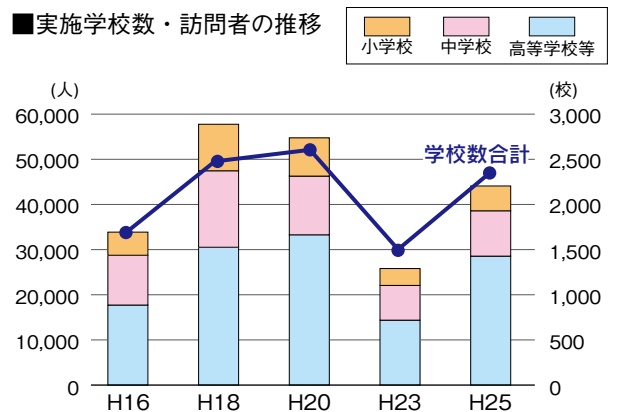
#### 異文化体験のコンテンツが豊富な 寺社の可能性

今ここで注目してほしいのが、昨年11月号の本誌インタビュー記事における、日本政府観光局(JNTO)理事長・松山良一氏の言葉である。「そもそも外国人の“観光”は未知との遭遇や体験を求められるわけですから、『今までにない体験をしたい』というニーズは当然です。すると『日本的なもの、歴史的なもの、文化的なもの』というコンテンツがより大事になります。そういったニーズに、神社仏閣の持つ資源は合致して

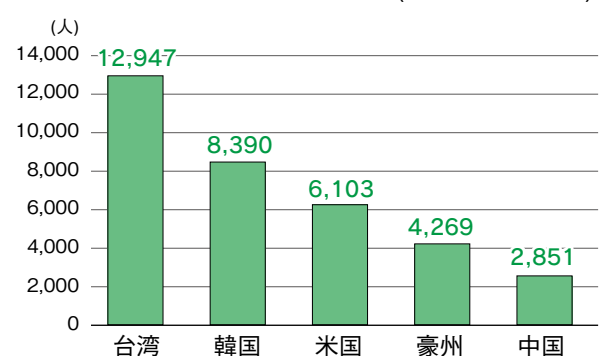
います」。この文言の“観光”はそのまま“訪日教育旅行”にも置き換えられ、先に述べた障壁の打開策として、寺社という存在が大きなカギを握ってくるだろう。松山氏は住職の講話や熊野古道散策を盛り込んだ高野山宿坊の体験企画がフランス人に好評を博しているケースにも触れ、寺社に向け「無理のない範囲で外国人に門戸を開いてほしい」と訴えている。

すぐにはいかないまでも、宿坊の提供をはじめ、訪日教育旅行の外国人を受け入れられる体制づくりを、出来ることから徐々に進めるのも一考ではないだろうか。今後の寺社の存在意義を高めていくうえで、大きな原動力となる可能性は十分にある。

■実施学校数・訪問者の推移



■訪日教育旅行者受入数上位5か国(小・中・高合計)



出典: 文部科学省(平成25年)

## “世界共通・正確・簡単”がキーワード 地方創生にも期待できる「オレンジナンバー」

日本政府は2013（平成25）年より、日本経済を力強いものにして直すための成長戦略の柱として「観光立国実現に向けたアクション・プログラム」を実施。2015年は、インバウンド新時代に向けた観光振興の加速など、幅広いプログラムが策定され、政府一丸、官民一体となつた取り組みが進められた。

将来3000万人を超える外国人旅行者を日常的に迎え、もてなす国の姿・社会のあり方につき、より一層強力な態勢を整えて行く必要があるだろう。

### 画期的システム 「オレンジナンバー」とは

徳島市の次世代情報システム有責任事業組合が、「観光立国日本」実現を最大のビジネスチャンスと捉え、訪日外国人旅行の受入環境整備の一つとして「オレンジナンバー」を開発した。

「オレンジナンバー」とは、インターネット以外の媒体（紙・看板・音声など）からピンポイントでネット

情報につながるリンクシステムで、多言語化に対応するための音声認識アプリケーションを導入し、訪日外国人への対応も可能にした画期的システムとなっている。

使用法は、まずスマートフォンから無料アプリ「オレンジナンバー」をインストール。観光マップやパンフレット、看板、案内表示板、広告、新聞などに記載されている9桁の番号を入力し、外部リンクボタンをタップするだけで該当の観光スポットやランドマークのサイトにアクセスできる。「世界共通」の数字の入力で、正確かつ簡単に情報を得ることがツール、それが「オレンジナンバー」だ。

### 徳島県三好市が 全国に先駆け導入

現在、四国の自治体では最大面積を有する徳島県三好市が、全国に先駆けて「オレンジナンバー」を



導入。三好市役所観光課の大和圭也も「日本三大秘境「祖谷」や国指定名勝天然記念物「大歩危」などの観光地に恵まれ、インバウンド誘致に力を注いでいる当市では、オレンジナンバーが観光客にとって知りたい情報を正確かつ簡単に収集できるツールになるはず」と大きな期待を集めている。



国指定名勝天然記念物「大歩危」

### オレンジナンバーの 寺社での可能性

徳島県三好市のようにインバウンドに力を入れている観光地において、外国人向けの情報ツールとして有望な「オレンジナンバー」。寺社においても外国人向けの案内板に代わる有力なツールとなる可能性がある。既存の日本語の案内板にオレンジナンバーを表示すれば新たに外国語の看板を設置することも不要で、寺社の厳かな雰囲気を崩すことな

く多言語の情報を提供することができる。実際の運用にあたっては、外国語のサイトが必要となるが、今後寺社においても、外国人参拝者向けに外国語のサイトを用意しておくことは当然求められてくる。また、オレンジナンバーの開発元である次世代情報システム有責任事業組合に相談すれば外国語サイト作成の代行もしてくれる。

ラグビーのワールドカップや東京オリンピックなどの開催により過去最高の外国人旅行者の増加が見込まれる今、世界共通・正確・簡単をサービスの武器としたシステム「オレンジナンバー」が寺社も巻き込んだ地方振興にも貢献できる情報ツールとして注目される。

オレンジナンバーについての  
お問い合わせ  
次世代情報システム有責任  
事業組合  
電話 088-678-3020  
<http://www.johou.org/>

訪日外国人の急増で求められる「おもてなしトイレ」のあり方

# 高機能トイレの整備促進を掲げた

## 「ジャパン・トイレ・チャレンジ」

日本政府観光局が発表したところによると、2015（平成27）年11月の訪日外国人数は前年同月比41・0%の164万8千人で、それまで11月としては最高だった2014年（116万8千人）を大きく上回った。

フリーミューズスポットの普及対策事業、多言語対応の看板設置やサービス強化など、訪日外国人増加に伴う様々な取り組みが全国規模で進むなか、政府は「おもてなし」のさらなる充実を図るべくトイレに着目。内閣官房の有識者会議「『暮らしの質』向上検討会」は2015年5月25日、公共施設における高機能トイレの整備促進を求める提言をまとめ、「ジャパン・トイレ・チャレンジ」と銘打ち、快適で清潔、安全なトイレを増やすための様々な取り組みと「日本トイレ大賞」の創設が発表された。

初の試みとなった「日本トイレ大

賞」には378件の応募が寄せられ、審査の結果28件の受賞が決定。その中の一つが、TOTO株式会社と積水ハウス株式会社が共同開発した移動式仮設トイレ「おりひめトイレ」だ。女性や子供への配慮を念頭に開発され、空間検証を重ねて必要十分で使い勝手の良い広さを導出。女性デザイナーによる優しい曲面の外観と清潔で美しい内装デザインを採用し、仮設トイレのイメージを覆す出来栄となっている。

**和式トイレの使い方に困惑する外国人は後を絶たず…**

TOTO株式会社が訪日外国人600人を対象に行ったアンケートによると、「訪日当初、日本の公共トイレで困ったこと」については、やはり「和式トイレの使い方が分からなかった」が26・7%でトップとなっ

た。実際、和式トイレに逆向きにしゃがんで用を足したり、便器に座ってしまう外国人は後を絶たない。「洋式トイレと和式トイレのどちらを選んだか」に関しては、実に83・3%が洋式トイレを支持している。昨今は日本でも急速にトイレの洋式化が進んでいるとはいえ、訪日外国人の立場にたって考えた場合、この傾向にさらに拍車をかける必要性がアンケート結果からもよく分かる。

**5カ国語で使用法を説明トイレ用ステッカー**

和歌山県では2013年から「おもてなしトイレ大作戦」と銘打った事業を展開。県観光振興課によると、県内の公衆トイレは従来、多目的トイレを除いては和式が大半を占めていたという。総事業費30億円をかけ、洋式トイレの導入に加え、温

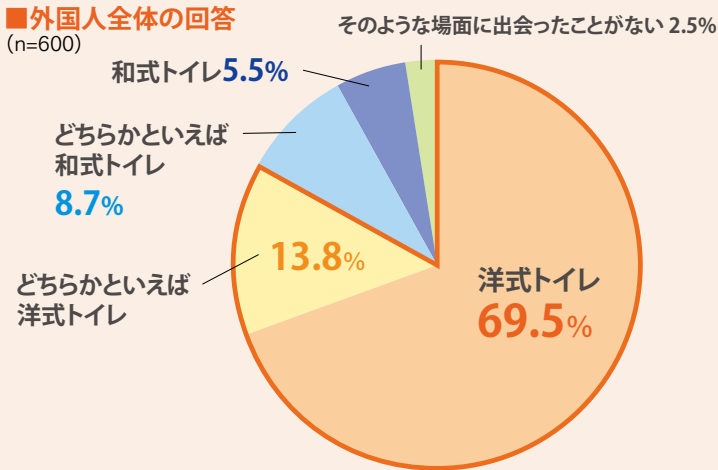
水洗浄便座の設置や小便器の洗浄センサー化を県下626カ所の公衆トイレで実施。高野山には寺院のお堂と見間違えうほど味わい深い外観のトイレも誕生し、外国人観光客を中心に好評を博している。

東京オリンピックが開かれる2020年に向け、さらなる外国人観光客の招致を目指す京都市では、トイレ問題を解決すべき大きな課題と位置づけ、正しい使い方を伝えるステッカーを作成。イラスト入りのステッカーのサイズはA4判で、日本語、英語、韓国・朝鮮語、中国語（簡体・繁体）の5カ国で和式・洋式のそれぞれのトイレの使い方を説明している。市のホームページから無料でダウンロードも可能で、担当課は外国人が多く利用するような飲食店や商業施設にも貼ってほしい、と呼びかけている。

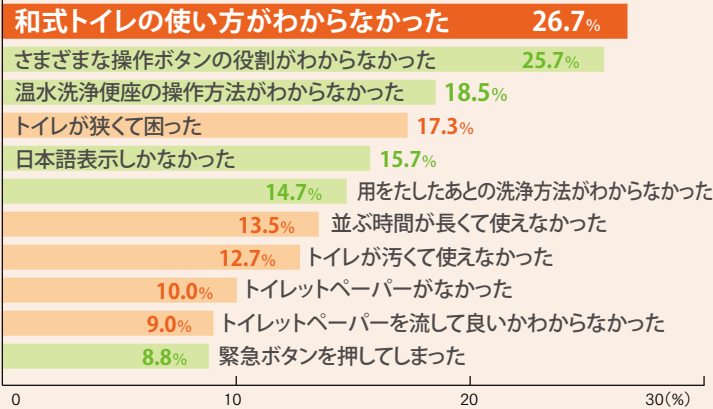
## 外国人のトイレに関するアンケート

アンケート実施期間:2014年9月~10月 対象者:日本在住の外国人の方々  
 出身国:韓国・台湾・中国・香港・アメリカ・フランス・イギリス・タイ・マレーシア・  
 インドネシア 年齢:20歳以上 調査人数:600名

### Q1 訪日当初、日本の公共トイレに洋式トイレと和式トイレがあったらどちらを選択しましたか?



### Q2 訪日当初、日本の公共トイレで困ったこと (複数回答 n=600)



## 外国人トイレ文化ツアー参加者の声

アンケート実施期間:2014年9月~10月 対象者:日本在住の外国人の方々  
 出身国:中国・台湾・アメリカ・フランス・オランダ・インドネシア・サウジアラビア  
 年齢:20歳以上 参加者:26名(男性12名/女性14名)

イスラム教は水洗い文化なので、和式トイレは使えません! (インドネシア・男性)	日本の和式トイレは立つ位置や使い方がわからない! (中国・男性)
便器に座っちゃうかも しれないね (アメリカ・男性)	日本の和式トイレはしゃがむ向きがわからない (イラン・女性)

※以上のアンケートデータは「まちなかトイレ通信」vol.2 2015 (発行日:2015年1月 発行所:TOTO株式会社レスト・機器商品営業推進部) からの引用となります。

## トイレにも日本らしい「おもてなし」を

羽田空港国際線ターミナルでも訪日外国人の使用を念頭に、トイレ内の各種案内は日本語の他、英語、中国語、韓国語の4か国語表記になっており、水洗トイレを使わない国から来た外国人に向けては、ひと

目で正しい使い方が分かるように使用方法をイラストで示した。トイレ内の清掃は1日7回あり、ゴミ箱に捨てられたゴミをこまめに回収するなど、悪臭防止対策も徹底している。災害発生による停電に備えて非常用電源が確保されており、やむなくインフラが途絶えても最大で72時間までなら衛生的なトイレ使

用が可能だ。来る2019年にはラグビーワールドカップ、2020年には東京オリンピック・パラリンピックと国際規模の一大イベントが控えていることもあり、日本を訪れる外国人の数は今後よりいっそうの勢いで増えていくと思われる。訪日外国人が最も感銘を受けるのが、日本なら

ではのきめ細やかな「おもてなし」の精神だという。外国人の文化や生活習慣に理解を深め、敬意をばらううえでも、「おもてなしトイレ」のあり方について改めて考えをめぐらせ、できることから対策を講じるのも一考といえるだろう。

## インタビュー

氏子さんや地域のため、常に前向きに

大阪天満宮を中心に地域の活性化へ邁進

大阪天満宮は、日本三大祭の一つで毎年100万人以上の参拝客を集める「天神祭」で知られている

で喜びが倍加するので色々な広がりを考えながら進めています。

日本を代表する神社の一つです。天神祭以外にも祭りやイベント開催などにも非常に熱心です。寺井宮司から取り組みに当たってのご真意をお聞きしました。

編集部 共に参加するとは、具体的にはどのようなことでしょうか？

祭はその時代の人たちが感動し躍動し喜ぶことが大事

寺井宮司 例えば、女性に祭りに参加していただくギャルみこし。自分の花火をあげられる市民奉納花火というのがあります。

編集部 まず天神祭についてお話をいただけますか？

寺井宮司 例えは、女性に祭りに参加していただくギャルみこし。自分の花火をあげられる市民奉納花火というのがあります。

編集部 天神祭は陸渡御の参列者が3500人位、船に乗る人(船渡御)が12000人位、拝観者が110万〜120万人位なんです。それだけの方が天神祭に来られます。その方たちに「いい祭りだった」と満足いただくには、祭りとしての広がりや私たちが考えねばなりません。祭りというのには「共に参加すること」

編集部 共に参加するとは、具体的にはどのようなことでしょうか？

寺井宮司 立派な方にものを差し上げることを「奉る」といいますよ。祭りというのは、奉られる方が神様であり奉る方が人間です。神様と一般の人たちが関わり合うことが祭りであり、神様不在の祭りはありえません。そこには奉る永久不変の対象としての神様がおり、絶対に変えてはいけない守らねばならない事柄があります。ただ奉る方は、江戸時代には江戸時代の人たち、大正時代なら大正時代の人たちといった具合に変わり、その時代の人たちの感性も違ってくる。祭りというのは、その時代に生きる人たちがいかに自分が感動し躍動し喜ぶかということが大事なんです。だから、江戸時代の祭りをそのまま今の時代に持ってきてもやっぱり感性として合わないから、その時代の人たちが「いえーい！祭りだ!!」っていうこの喜び湧き上がるものをいい意味で演出をしないといけないですよ。

編集部 地域の方々との協力関係にはどんなものがありますか？

寺井宮司 祭りそのものへの参加もそうですが、ダストバスターズというゴミ退治ボランティアもあります。お祭りは食べ物ゴミなどが沢山出て困るんですが、企業の若い人たちからボランティアの

編集部 地域の方々との協力関係にはどんなものがありますか？

寺井宮司 祭りそのものへの参加もそうですが、ダストバスターズというゴミ退治ボランティアもあります。お祭りは食べ物ゴミなどが沢山出て困るんですが、企業の若い人たちからボランティアの

編集部 地域の方々との協力関係にはどんなものがありますか？

申し出があり今や300人ぐらいが参加される。他にも観光客誘致策として、川沿いに1000席ぐらいを確保し各大阪市内のホテルに連絡をとって「観光客を誘致してください」などということもやっており、ライオンズクラブが外国人留学生を毎年120〜130人ほど招待したりもしています。

地域との連帯感を積極的に考えて築いた地域社会との円滑な関係

編集部 地域社会とご関係がすぐく密接だなという印象を受けますね。

寺井宮司 密接といえば、昭和40年頃から大阪天満宮そばの天神橋商店街と連携しています。当時は商店街が非常に疲弊していたコンサルタントに相談したら「天神橋筋商店街は大阪天満宮と表裏一体だ、神社が盛んになれば商店街も盛んになるし、商店街が賑やかになれば神社も必ず賑やかになる、両者が力を合わせれば天神橋筋は開けるはずや」と言われたそうです。それから50年経ちましたが、お互いに新しいも

大阪天満宮宮司

# 寺井 種伯





プロフィール **寺井 種伯**

1933(昭和8)年8月、大阪市生まれ。関西学院大文学部、国学院大神道専攻科卒。明治神宮権禰宜、大阪天満宮禰宜、四条畷神社宮司を経て、1989(平成元)年大阪天満宮第57代宮司。1999(平成11)年神職特級。2000(平成12)年国学院大学評議員会議長、2004(平成16)年大阪府神社庁庁長、神社本庁常務理事。これまでに、大阪府神社スカウト協議会理事長、全国神社スカウト協議会副理事長などを歴任。

のを考えたり提案したりがずっと続き、商店街も非常に人通りが増えました。「神社は氏子あつての氏神だし、氏神あつての氏子

たつて大切にされていることはありますか？

様に役立てなければいけない」とも言われました。私もこの信念ですつと取り組んでおり、地域との

神道はいわゆる「おんごころ」とは違うと思うんですよ。日本人の伝統文化、日本人としての伝統的な感性でありもつ

での宗教界に果たされる役割を担っていただきたいですね。

だ」との考えのもと商店街との協力体制はうまくいっていると思

**寺井宮司** 私は小学生の頃に、祖父から「神社というものは氏子の皆さんからお預かりしたものだ。だから氏子さんたちに『ご本

つながり、地域の側も「せっかく天神さんあるねんから天神さんなんなん」と活用しよう」という、そういうことが働いて円滑な関係が

私は日本人だからいわゆる神道が伝統的にDNAとしてあり、大元はご先祖からいただいた命、そしてこの大自然が育んでくれた人間の生身の体。そういうもの

たい、このままだと上方落語が潰えてしまう」とご相談があり、伝統文化の継承としてご協力致しました。

んからお金を集めて補修するところが神主の務めだから、寄付のお願いは決して恥ずかしいことじゃない」とよく言われました。さらに、「お預かりしているものは皆

**編集部** 最後に、私ども全日本社寺観光連盟、全国社寺観光協会に対して一言お願いできますか？

最後に、私ども全日本社寺観光連盟、全国社寺観光協会に対して一言お願いできますか？

**編集部** 地域との関係構築にあ

最後に、私ども全日本社寺観光連盟、全国社寺観光協会に対して一言お願いできますか？

最後に、私ども全日本社寺観光連盟、全国社寺観光協会に対して一言お願いできますか？

最後に、私ども全日本社寺観光連盟、全国社寺観光協会に対して一言お願いできますか？



おおさかてんまんぐう  
**大阪天満宮**  
〒530-0041 大阪市北区天神橋2丁目1番8号  
TEL.06-6353-0025 <http://www.tenjinsan.com/>

全 国 寺 社  
イ ベ ン ト



左上:副住職の太田賢孝氏。左下:ガラスペン写経の道具。右:昨年11月に実施されたガラスペン写経のようす。

東京・曹洞宗起雲山 大龍寺 ガラスペン写経

## 一風かわったガラスペンを使った写経 柔軟なアイデアがお寺の門戸を広くあける

東京・新宿にある大龍寺は、1661(寛文元)年、旗本猪飼半左衛門正景氏の発願により、もともと本郷にあった草庵「住林庵」が移され、勧請開山に興因寺十七世太盛玄尊大和尚を迎え開創された。2011(平成23)年に開創350周年を迎えた歴史あるお寺である。現在は「定例坐禅会」や「朝粥の会」など講座を設け、檀家とともに地域住民とのつながりも大切にしている。中でもガラスペンを使った写経が今注目を浴びている。

このユニークな写経の発案者である副住職の太田賢孝氏に、実施されるに至った経緯などお話を伺った。「実は以前から毛筆以外の写経が頭の片隅にあり、ある時、文具店を営む檀家さんのお宅でガラスペンを見出し、実際に試し書きをさせてもらって『これだ!』と思いました。伝統的な写経にガラスペンを用いることで、より多くの方に興味を持ってもらえるのではないかと、お寺との縁を持ってもらえ

るのではないかと考えました」。昨今はパソコンが浸透し、世の中では、文字は、入力、するものとなっている。「ガラスペンは、非常に色彩豊かで繊細なガラス工芸品です。強く握ると壊れてしまいそうな感覚に襲われます。慣れるまでは、取り扱うのも非常に勇気が必要です。でもそれが逆に、一文字一文字ばかりか一画一画を慎重に、丁寧に、書かせてくれます。文字を書くということを見つめ直す最高の機会になるのではないかと思います」。実際にガラスペン写経に参加者された方からも「お寺で写経すること自体、初めての体験でしたので、ありがたかったです。あの時間、かなり集中して写経に取り組むことができました」と自分では思っています。「ガラスペンはそれぞれ購入していただくのですが、そのガラスペンで書かれたお礼状を頂きました。とても嬉しかったですね」と太田副住職は語る。

ガラスペン写経をはじめ、さまざまな催し物を企画する太田副住職。その気さくな人柄と柔軟なアイデアで、檀家や近隣住民を分け隔てすることなくお寺の門戸を広くあけている。「なによりも、お寺は傷ついた人が癒され、心の健やかさを取り戻す大切な場であり、人とのつながりを大切にする場です。このお寺は都会にあり近くに大学もあります。だからこそ、お寺が積極的に関与して学校や家庭ではつい見過ごされがちな事柄についても教え伝える機会になればと思っています」。次々と新たな講座を開き、その活動の幅を徐々に広げている太田副住職。慌てず、ゆつくり時間をかけて縁を結んでいきたいと語っている。



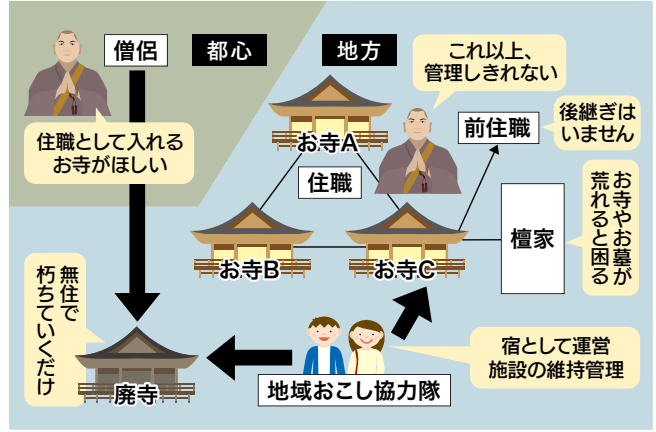
曹洞宗 だいるゆうじ  
起雲山 大龍寺  
〒162-0053  
東京都新宿区原町 2-62  
TEL03-3203-8394  
<http://blog.goo.ne.jp/kiun350/>

# 兼務住職を救う「地域おこし協力隊」と組むモデル

寺社旅研究家・宿坊研究会代表／堀内克彦



左：地域おこし協力隊起業化・事業化に向けた研修会の様子。



右：寺社と地域おこし協力隊が組むモデル図

「地域おこし協力隊」と宿坊の組み合わせに可能性を感じています。地域おこし協力隊とは3年限定で過疎地域に移住する公務員制度。2009（平成21）年の開始以降、この制度は好評で隊員数は年々増え続けています。しかし任期終了後、地域にどう根付いていくかが課題となっています。縁もゆかりもない地域に飛び込んだ隊員がどのように地元で生活を築くかは、隊員自身はもちろん、受け入れる自治体や住民も考えなければならぬ問題です。

そこで昨年末に行われたのが「地域おこし協力隊起業化・事業化に向けた研修会」で、私も講師の一人として参加しました。日本全国どこにでもあるお寺や神社と、地域おこし協力隊が組み「お寺や神社と組めばこれまでと違った町作りができるよ」というアイデアを提案しました。私が示させて頂いたのが、上の図です。お寺A、Bを兼務している住職に、新たにお寺Cも管理してほしいという話が来たとします。しかし年に数件程度のお葬式ではそんなにたくさんお寺を管理しきれないという話はよく聞きます。そこで地域おこし協力隊が、お寺Cに入っ

て宿坊として運営する。住職は「地域おこし協力隊」と宿坊の組み合わせに可能性を感じています。地域おこし協力隊とは3年限定で過疎地域に移住する公務員制度。2009（平成21）年の開始以降、この制度は好評で隊員数は年々増え続けています。しかし任期終了後、地域にどう根付いていくかが課題となっています。縁もゆかりもない地域に飛び込んだ隊員がどのように地元で生活を築くかは、隊員自身はもちろん、受け入れる自治体や住民も考えなければならぬ問題です。

そこで昨年末に行われたのが「地域おこし協力隊起業化・事業化に向けた研修会」で、私も講師の一人として参加しました。日本全国どこにでもあるお寺や神社と、地域おこし協力隊が組み「お寺や神社と組めばこれまでと違った町作りができるよ」というアイデアを提案しました。私が示させて頂いたのが、上の図です。お寺A、Bを兼務している住職に、新たにお寺Cも管理してほしいという話が来たとします。しかし年に数件程度のお葬式ではそんなにたくさんお寺を管理しきれないという話はよく聞きます。そこで地域おこし協力隊が、お寺Cに入っ

お寺の法事やお葬式、宗教対応が必要な時にのみ顔を出し、施設管理は地域おこし協力隊にお任せする。これは管理できずにお寺が荒れてしまったり、盗難被害にあつたりするよりは、住職にとつてもお寺Cの檀家さんにとつても、そして地域おこし協力隊にとつても良い関係が築けるのではないのでしょうか。

また、もう一つのパターンとして、すでに廃寺化しているお寺を地域おこし協力隊が宿坊にする方法もあります。さらに頭をひねっていけば、この2つの形を組み合わせることも可能です。お寺を持たない僧侶がお寺Cに入つても、いきなり地域に溶け込むのは難しいこともあります。そこでお寺Aの住職と協力することで、お寺Cの宿坊にしっかりと関わることもできます。

私がこれからの時代を予測する上で重要視しているキーワードに「産学官」があります。これは産学官になぞらえて私が勝手に考えた言葉ですが、ビジネス・宗教・行政が手を結ぶことで、これまでになかった新しいモデルが生まれます。この分野において全国寺社観光協会の宿坊創生プロジェクトは、その先端事業ではないかと期待を込めています。

## 宿坊新規開設をご検討の寺社様・運営に関するお悩みを抱える宿坊様へ

全国寺社観光協会のコンサルタントがサポートします！

- サポート1** 宿坊開設の計画・立案から、各種手続きなどトータルでサポートします。
- サポート2** 営業開始後も継続的に集客プロモーションなど運営についてもサポートします。

■お問い合わせ先

一般社団法人 全国寺社観光協会 本部事務局 〒530-0044 大阪市北区東天満1-11-13 10F  
TEL:06-6360-9838 FAX:06-6360-9848 e-mail:info@jisya-kk.jp

### ほりうちかつひこ 堀内克彦 プロフィール



寺社旅研究家・宿坊研究会代表。

「人生を変える寺社巡り」がテーマの寺社旅研究家。各地で寺社活性化・地域活性化の講演を実施し、寺院コンサルタントとしても活動中。著書に『宿坊に泊まる』（小学館文庫）、『ところ美しく京のお寺で修行体験』（淡文社）、『恋に効く！ えんむすびお守りと名所』（山と溪谷社）など。

昔ながらの手法で  
心地よい音を生み出す



1. 二代目・加藤春男さんが、取っ手の部分と本体表面に彫刻を施すところ
2. 中彫りと呼ばれる、特殊な形状のノミで木魚の中をくりぬく作業
3. ノミでくりぬかれた内部の表面。共鳴板と呼ばれる板は、木魚の内部にあり肉眼でも見づらいところにある
4. 中彫りに使用する中彫りノミ。長い柄の先に丸ノミ状の刃が付いている
5. 中彫りができると、1～3年ほど陰干して乾燥させる
6. 龍彫りと呼ばれる取っ手の意匠。龍のダイナミックな造形と複雑な装飾を刻む、木魚職人の腕の見せ所
7. 作業場の様子

右、二代目・加藤春男さん。1936（昭和11）年生まれ。この道一筋約50年の大ベテラン。左、三代目・加藤寿和さん。1964（昭和39）年生まれ。春男さんの長男。約5年のサラリーマン生活を経てこの世界へ。



加藤木魚製造所

〒491-0827  
愛知県一宮市三ツ井2-24-19  
TEL.0586-77-0277  
<http://www.c-d-k.ne.jp/~mokugyo/>

「ボクボクボクボク……」お経を唱えるときに欠かせない木魚。ふくよかな音色で一定のリズムを刻む木魚の産地、愛知県一宮市にある創業80年を越える加藤木魚製造所の二代目・加藤春男さんと三代目・寿和さんに話を伺った。

「最近では中国製の安価な木魚が出回り、国内の職人は減る一方。私を知る限り、愛知県に工房が6軒、職人は11名しかない」と春男さん。輸入品と昔ながらの手法でつくられた木魚の違いは、やはり音。「木をノミでくりぬく、ただそれだけでいい音が出るわけじゃない。共鳴板の役割をする木を1枚残すことで、音に深みが増すんだ」。木をくりぬく作業中彫りは、まさに職人技。同時に、共鳴板と呼ばれる木を1枚残すのは、機械ではとつてい真似のできない作業である。

仏具問屋からの発注がほとんどのため、実際につくった木魚がどこで使われているのか知る術はないが「テレビを見とつたら、比叡山延暦寺で私のつくった木魚が使われていた」。脱サラ後、職人の道を志した息子の寿和さんを前に「この仕事に二人前はない。ただ、いい音を聞き分ける耳には寿命がある。早く息子に、技を会得してもらわない」とおだやかな笑顔を見せた。

寺社を活性化させる  
キーパーソンに聞く

## しなやかに切り拓いた女性神職の道

神職全員が男性という三重県名張市の神社界に、一人の女性が飛び込んだ。美波多神社の佐久真みゆき宮司がその人である。「大学4年の秋、隣人だった総代御子息から美波多神社の後継話が舞い込みました。図書館司書志望でしたが“これも御縁”と面接に臨み、正式要請を受け卒業後、禰宜に。春には奉職から丸18年を迎えます」。

一年間は先代宮司の下、見習いとして過ごす予定が8月に体調不良で宮司が退職、約4ヶ月で独り立ちを余儀なくされる。右も左もわからない状況のなか、はじめは周囲を質問攻めにしたという。「総代は孫に相對するような気持ちで支えてくださったと思います」。一方、女性ならではの苦労も。「着替え場所がなかったり、神職＝男性の意識が根強く『女に拜んでほしくない』とお祓いを断られたこともありました。定年後奉職された男性は私よりも年長ですが、神職としての年数は私より短いこともあります。他にも、年齢と立場が必ずしも一致しないので、本来私が上座となることも周囲の気配次第で自ら末席を選ぶこともあります」。慣習に抗わず、融和しながら信頼を培ってきた。女性神職の影響なのか、以前と比べ神社の安産祈願者が増えたという。2012(平成24)年4月、20年に一度の式年造営へ臨んだ。「準備は3年前から。資料頼りの点も多く大変でしたが、神社最大の行事をやり遂げ、地域住民との一体感がいっそう増したと感じています」。

現在、市の女性神職は2人増え3人に。確かな道筋をつけた今、地域活性に向けた活動にも意欲的。「大学で日本神話を学んでいましたから、子ども向けに神話の話し会を開きたいです。後輩宮司と一緒にしめ縄作りや田植えも行いたいですね。獅子舞保存会の復活やホームページの開設なども総代さんはじめ氏子の皆さんの賛同を得ながら焦らず進めていきたいと思っています」。

導かれるように踏み出した神職の道。「辞めたいと思ったことは一度もありませんが向いているかどうかは今もわかりません」。向き不向きを超えたところにあるのが天命かもしれない。気負いなく自然体で地域の心の拠り所を守る佐久真宮司は、人々の暮らしに溶け込む神道を体現しているかのようだった。



みはたじんじゃ  
美波多神社

〒518-0611  
三重県名張市新田  
1087

TEL.0595-65-1220

美波多神社 宮司

# 佐久真みゆき

大阪市城東区生まれ。転勤族の家庭に育ち、中学3年のとき三重県名張市へ移住。1998(平成10)年、皇學館大学文学部神道学科卒業。同年4月に美波多神社の禰宜に。2003(平成15)年3月からは宮司。現在、美波多神社以外に4社を兼務する。



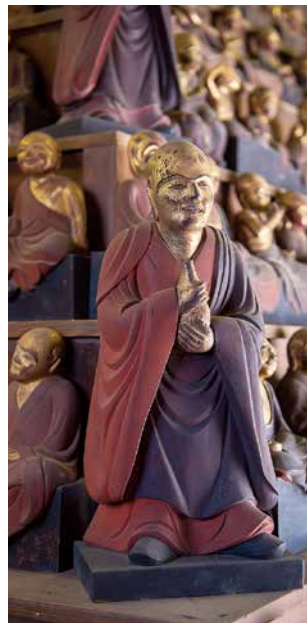
(上)ピラミッド型の台に十段設けられている  
 (右)各段の角には羅漢の立像が置かれている  
 (右上)中央檜上には阿弥陀三尊像を置く  
 (右下)羅漢堂外観。同寺は他「愛染明王像」  
 など計4つの文化財を保有



### 天台宗

ほんこんざん とうようこういん とくぞうじ  
**乾坤山 東曜光院 徳蔵寺**

〒326-0023  
 栃木県足利市猿田町9-3  
 TEL. 0284-41-8621  
<http://www.watv.ne.jp/~tokuzoji/>



# 五百羅漢尊 附 羅漢堂

ごひやくらんぞん つけたりらんどう

一木造りの小座像がずらり並ぶ様は圧巻

屋外で地域の人々が和やかに卓球をしている光景から、「ピンポン寺」の愛称で親しまれる徳蔵寺。同寺を象徴する存在であり、栃木県の有形文化財に指定されているのが、木造の「五百羅漢尊」だ。ピラミッド状に高く盛られた台座の四面それぞれに十段を設け、羅漢の小座像が整然と並ぶ姿は圧巻。「江戸時代後期に絹織物の運搬で栄えた地元の廻船問屋5軒が、その中でも萬屋さんを中心に奉納されたといわれています」と語る住職の源田晃澄さん。

像には全体に朱が塗られ、その上から金泥・金粉で優雅な装飾が施されているのが特徴だ。全部で513体あり、いずれも一木造りで精緻な彫眼仕上げ（目を木から彫り出し彩色などで表現する技法）となっている。この五百羅漢尊が納められている「羅漢堂」は、漆喰塗り土蔵造りで、1813（文化10）年頃に建てられた宝形造りの建物である。5年ほど前には堂前に小窓付きのシャッターを設置。室内にはLED照明を導入し、空調にも細心の注意を払うなど後世に伝えるべく様々な措置が取られている。事前に連絡を入れれば、可能な限り住職自らが詳しく説明してくれるとのことだ。

地元の名工による彫刻が見事

# 本殿・石塚吉明彫刻



いみやじんじや  
今宮神社

〒322-0068  
栃木県鹿沼市今宮町1692  
TEL.0289-62-2679

栃木県鹿沼市の今宮神社。その歴史は古く、782（延暦10）年、日光二荒山神社の分社の存在として、現在地よりおよそ500メートル北の「御所の森」に鎮座された。1534（天文3）年、この地方を勢力圏とした壬生綱房が鹿沼城の鎮護神として現在地に遷座し、壬生氏滅亡後は日光西街道・鹿沼宿の氏神として、人々からの厚い信仰を受けて今に至っている。

現在の県有形文化財に指定されている本殿は1681（延宝9）年に改築されたもので、近世初期の神社建築の特徴をよく留めている。この本殿の装飾彫刻は、幕末期の1846（弘化3）年に地元の彫物大工・石塚吉明によって施されたもの。東側の銅羽目には天女、西側には龍と男性、背面には鳳凰が細密に彫られている。ただ何を表現しているか正式な記録は残っていない。本殿の位置が高いため、背面の彫刻は本殿裏の小山の上からほぼ同じ目線で見られるものの、東・西側の彫刻は下から仰ぎ見るかたちだ。今後は18年後の遷座500年に向けて彩色が施されればと期待しており、地元の名工の力作が再び鮮やかな色を取り戻す日が待ち望まれている。



# 風まかせ 08

野田博明



## 瓢箪がつなぐ一衣帯水の物語

朝鮮半島最古の正史である「三国史記」には、わが国と古代朝鮮との深いつながりを示すいくつかの逸話が収録されている。

そのなかで、新羅本紀は始祖となる赫居世が瓢箪形の大きな卵から生まれたと語っている。新羅（辰韓）では瓢のことをバクと発音し、故に同音の朴を姓としたとある。この赫居世が即位を果たした七年後（BC50）、倭人が出兵し、新羅の辺境に侵入しようとしたが、始祖の威徳を恐れ、引き返した」と、倭の名前が初出する。そして、隣国・馬韓との辣腕交渉役として瓠公という重臣が登場するが、その人物を「もともと倭人で、昔、

瓠を腰にさげ、海を渡って新羅に來た」と呼名の謂れを説明している。

次に第2代王・南解次次雄の娘を王妃に娶り、第4代の王位を継いだ脱解王についての記述が興味深い。「脱解は昔、多婆那国で生まれた。その国は倭国の東北一千里のところにある。昔その国王が女国の王女を娶って妻とし、妊娠して七年たつて、大卵を生んだ」とその出生譚を記す。卵とは不吉である等多婆那王が処分を指示するも、王妃は密に宝物と一緒に箱に入れ海へ流す。その箱は辰韓の阿珍浦（慶北月城郡）に流れ着くが、一羽の鵲が随っていたので、鵲の

偏である昔を脱解の姓としたとある。これが三姓（朴・昔・金）の王家で成り立つ新羅の昔王朝の開創にまつわる譚である。その

脱解であるが、前述の倭人・瓠公が住む吉兆の相を示す土地を騙し奪り、新羅千年の王都となる新月城を築いたと奇怪な話を伝える。しかし、その後王位を禅譲された脱解は瓠公を重用し最高官位の大輔に任じ、彼の母国である倭国と国交を結んだとある。

また、脱解王がある夜、鶏鳴が聴こえる林の中を探させたところ、木の枝に金色に耀く小箱がぶら下がり、そこで白鷄が鳴いていたという。その金の箱に

は男児が居り、それに因み、その姓を金とした。この子が後に新羅・金王朝の宗祖と仰がれる閼智で、新羅の国号となる鷄林もこの降誕説話に由来する。そして、閼智を見つけ出した人物がまたもや瓠公なのである。

このように新羅王朝を構成する三王家の成立に、悉く、謎めいた符牒のように瓢箪や匏が纏わりついていることは実に奇妙と言わざるを得ない。これら倭国と新羅王朝の濃密とも見える交流の痕跡は、新羅本紀が載せる倭国との軍事・外交に関する51件にもおよぶ具体的詳述、多婆那国が丹波とも但馬とも比定されることおよび日本書紀などが語

る半島との和戦絢交ぜの応酬とも併せ、朝鮮半島と倭国の王統の流れの深層で融け合う抜き差しならぬ関係を垣間見るようであり、面白。

即ち、紀の垂仁天皇3年（BC27）には、七種の神宝を携えた新羅の王子・天日槍が但馬国に定住したとある。また雄略紀では、強大化する高句麗を避け百濟から亡命していた末多王を筑紫の兵に護送させ、第24代百濟王・東城王として擁立させたと記す。さらに時代は下り、桓武天皇の母・高野新笠が百濟・武寧王の後裔であったことなど慮ると、古代社会がもつ無邪気なまでの自儘さやあまりに無防



5



6



7



- 1 新羅王朝の王墓・慶州 大陵苑
- 2 新羅 慶州 鷄林の古木
- 3 新羅 慶州 新月城跡
- 4 天橋立 左隅の木立に籠神社
- 5 丹後国一之宮 籠神社
- 6 籠神社奥宮・真名井神社拝殿
- 7 匏宮（よさのみや）の石碑と真名井神社二之鳥居

野田博明（のだ・ひろあき）

昭和26年4月生まれの64歳。昭和50年3月、東京大学卒業と同時に日本興業銀行入行。広報部長・管理部長などを経て、みずほホールディングス監査役などを歴任。平成23年に退任。一般社団法人 全日本社寺観光連盟 常務理事。趣味は神社仏閣巡りを兼ねた旅とグルメ。日本書紀など古代史が大好き。



備なその歴史景観に、国境という頸城に苛まれる現代国家と較べ、痛快とも呼べる風通しの良さ、愉快ささえ覚えすにはおられない。

そこで想像をたくましくしてみ。仮に倭国を九州の一地域と見做し、試みに筑紫国の和布刈神社と、丹波国の比沼麻奈為神社また但馬国の出石神社との位置関係を探ってみる。すると、方角は共に東北東、距離は413kmあるいは395kmという計算になる。新羅本紀の「多婆那国は倭国の東北一千里（400km）にある」との表記に見事に一致する。まさに、びびくりポンヤ、の話になるのである。

そして話題はなぜか一挙に天橋立へ。この白砂青松の細長い砂洲は、神代の昔、高天原の

伊弉諾尊が当地に住む伊弉冉尊と逢瀬を重ねる往来に用いた梯子が倒れたものだと言後国風土記逸文は伝える。その梯子を上古には神域とし、近代には境内を貫く参道としたという何とも豪快な神社がある。天橋立北端から至近に位置する丹後一宮・籠神社である。伊勢神宮の内・外宮の御祭神である天照大神と豊受大神が共に四年間をここで過ごしたことから元伊勢とも呼ばれる古い格式を誇る大社である。

この奥宮が豊受大神を祀る真名井神社である。神体山たる天香語山の南麓の真名井原に鎮座するが、往古、この地は匏宮と呼ばれていた。瓢箪の総称でもある匏の宮である。その由緒を『丹後風土記残欠』は、「真名井原の傍らに生えた匏で泉水を汲み、豊受大神に神饌として供え、長らく大神に奉仕したので、真名井原を匏宮と称した」と記す。また、「国宝・海部氏（籠神社世襲宮司）勸注系図」は、豎系図の脇に「於磐境傍、生天吉葛」。天香語山命採「其匏、汲真名井之清泉」、乃調「一度神饌、而嚴祭奠。故曰匏宮」。匏、訓「与佐」。この割注を付し、天吉葛（瓢箪）と匏宮の奇しき由縁を残している。紀は素戔嗚尊の逆心の疑いを晴らす天照大神との誓約の場面で重要な役割を果たす聖泉を、天の真名井と呼ぶ。その聖なる名を冠す真名井原の地に天吉葛に因む王国の都、匏宮があった。しかも、『風土記残欠』は丹後国五郡のひとつ与佐郡の本々の字は「匏」であると記しているのである。

こう見てくると、瓢箪に因縁をもつ脱解王の出生地は匏宮であるとすることを一概に荒唐無稽と決めつけるのはなんとも鼻白む話になるのである。

韓国語で「ひさご」のことを「バガジ」と発音する。現在、籠神社が鎮座する地域の古称は拝師郷であった。与謝郡七郷のひとつは、拝師が「バガジ」から転訛したものだと考えられると、かつてこの地が「バガジ」と朝鮮半島の言葉で呼ばれていたに違いないと思えてくるから不思議だ。

上古、丹波国にあった瓢箪の都、匏宮。崇神天皇の御世、神託により大和の瑞籬宮を發つた天照大神が三輪山の笠縫邑を経て、お伴の倭姫命により与謝郡へ導かれたと伊勢神道の一書『倭姫命世記』はその遍歴の道を綴る。87年間に亘る天照大神の大和から伊勢への遍歴の道

をもつ脱解王の出生地は匏宮であるとすることを一概に荒唐無稽と決めつけるのはなんとも鼻白む話になるのである。

韓国語で「ひさご」のことを「バガジ」と発音する。現在、籠神社が鎮座する地域の古称は拝師郷であった。与謝郡七郷のひとつは、拝師が「バガジ」から転訛したものだと考えられると、かつてこの地が「バガジ」と朝鮮半島の言葉で呼ばれていたに違いないと思えてくるから不思議だ。

上古、丹波国にあった瓢箪の都、匏宮。崇神天皇の御世、神託により大和の瑞籬宮を發つた天照大神が三輪山の笠縫邑を経て、お伴の倭姫命により与謝郡へ導かれたと伊勢神道の一書『倭姫命世記』はその遍歴の道を綴る。87年間に亘る天照大神の大和から伊勢への遍歴の道

程から抹消された与謝郡滞在の事実。この与謝郡は、後世、雄略帝による暗殺を怖れた顕宗・仁賢天皇兄弟が大和を脱出し、最初に身を隠した処であると紀は書き記す。このことは大和王朝に面腹腹背する纏ろわぬ豪族が丹波国に存在していたことを窺がわせるものである。

倭国から東北一千里にある多婆那国の国つ神・豊受大神を祀る王家あるいは別系統の天つ神である天火明命（籠神社の祭神）を戴く王家。その一党の誰かが瓢箪をひつさげて日本海を渡り新羅へと向かう。そして王子が朝鮮半島へ漂着する……。

丹後半島匏宮、日本海、朝鮮半島東岸の新羅。まさに瓢箪がつなぐ一衣帯水の物語である。

程から抹消された与謝郡滞在の事実。この与謝郡は、後世、雄略帝による暗殺を怖れた顕宗・仁賢天皇兄弟が大和を脱出し、最初に身を隠した処であると紀は書き記す。このことは大和王朝に面腹腹背する纏ろわぬ豪族が丹波国に存在していたことを窺がわせるものである。

倭国から東北一千里にある多婆那国の国つ神・豊受大神を祀る王家あるいは別系統の天つ神である天火明命（籠神社の祭神）を戴く王家。その一党の誰かが瓢箪をひつさげて日本海を渡り新羅へと向かう。そして王子が朝鮮半島へ漂着する……。

丹後半島匏宮、日本海、朝鮮半島東岸の新羅。まさに瓢箪がつなぐ一衣帯水の物語である。

日本人の精神の大本になる教えを伝える大本山を巡る

# 京浜四大本山巡り

## 京浜四大本山巡りとは？

一般社団法人全日本社寺観光連盟 (<http://jast.jp/>) では、社寺を中心とする観光事業の健全な発展と観光文化の向上という連盟の事業目的に基づき、今後、社寺を巡るモデルコースをご紹介します。その第一弾として、東京・横浜間に位置する四つの大本山を巡る「京浜四大本山巡り」をご紹介します。

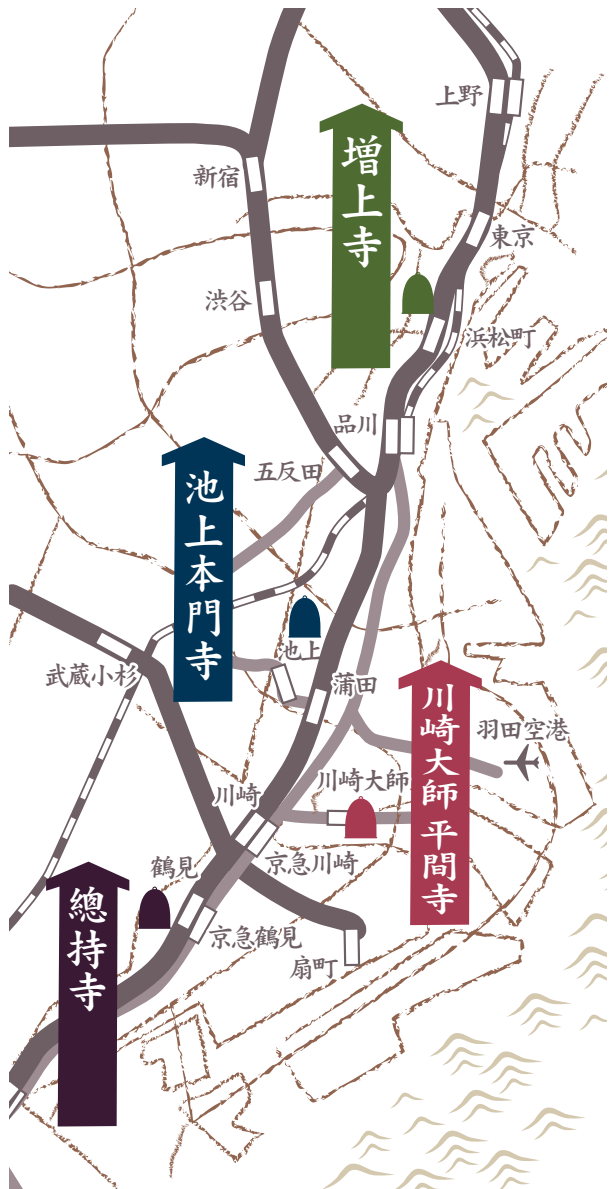
芝・増上寺、池上・本門寺、川崎大師・平間寺、鶴見・總持寺は国道号線沿線にほぼ一直線に位置する、それぞれの宗派を代表する大寺です。

現在の世情を見ると、随所にゆがみを生じ、仏教を基盤として私たちの先人達が営々と築いてきた伝統である日本の心情も

失われつつあります。

日本人の精神の大本になる教えを、その佇まいも含めて常に発信し続けてきたのがお寺です。特に大本山はそのための一大拠点です。

今、仏教各宗・各寺が手を携えて行動を起こさなければいけないときと考えています。幸いにも至近の区域にある四大本山がそれぞれの佇まいの特色や伝



統の魅力を生かし、現代を生きる人々がイキイキ生きるためのメッセージを発信したいと願っています。

## 専用朱印帳(結願記念)

京浜四大本山巡りには専用朱印帳がございます。各本山にて御朱印をお受けください。全山の御朱印をお受け頂きますと、結願記念として飾れるようになります。

※各本山にて御朱印を頂く際は、御朱印代をお納めください。

## 日帰りバス旅行を企画

東急電鉄では、「京浜四大本山巡り」を1日で体験できる、日帰りバス旅行を各本山のご協力を得て企画いたしました。各本山では、御朱印を頂戴するだけでなく、縁起のご紹介と本殿参拝と境内案内を受けられる、他には無い、特別企画となっております。今後も、東急電鉄では「社寺をしっかりと体感していただく旅行」を企画・実施していく予定です。

## 【行程表】

各出発地①浄土宗大本山 増上寺・②日蓮宗大本山 池上本門寺(昼食)・③真言宗智山派大本山 川崎大師平間寺・曹洞宗大本山 各到着地

【実施日】  
3月11日・3月22日・3月26日  
※おひとり様旅行代金8980円(税込)

## 【ツアーのお問い合わせ】

東急電鉄 観光事業開発部  
電話 03-3477-6180



全日本社寺観光連盟親善大使

## 川井郁子さんが来会

(バイオリニスト・大阪芸術大学教授)

このたび、バイオリニストで大阪芸術大学教授の川井郁子さんが一般社団法人全日本社寺観光連盟の親善大使に就任されました。先般、当協会の事務所に来会され、親善大使としての今後の抱負について語っていただきました。



私が生まれ育ったのは香川県の高松なのですが、近くの神社やお寺によく初詣やお祭り、友達との遊び場として行っていたこともあり、神社仏閣は日常生活に溶け込み、生活に密着した身近な場所でした。また、子供ながらに厳かな気持ちになる場所でもありました。特に神社は、巫女さんに憧れたこともあったからなのか、子供心に清々しさや特別感を味わえるところでした。

社寺は「日本の魅力のすべてが詰まっている場所」、歴史や精神の拠り所、そして今を生きる私たちの日常生活に根付き、日本の美が凝縮している場所だと思えます。そのような場所で演奏する機会を過去に多々いただいていたのですが、今回、全日本社寺観光連盟の親善大使を任

命いただいたのはまさにこれまでものご縁があったからではないかと思われまます。

社寺での演奏は、普段では味わうことができない感動があります。和楽器の音色と共に奏でるバイオリンは、普段と違った別の顔を見せてくれるのです。和楽器だけの演奏会はよくあると思いますが、西洋の音色が加わることで、その音が媒介役といいますが、外国人はもちろん、今の日本人に和楽器の音の素晴らしさを伝えるのに良い誘い役になっているのでは…と感じます。

社寺そのものの素晴らしさがあるのはもちろんですが、長い歴史の中で人々が生を営み、祈りや想い、育み続けられてきた神仏に対する畏敬の心などを、生きた音によって想像して頂けるのではないかと考えています。

親善大使に任命され、私が演奏家として音で社寺の媒介役を務めることにより、その場所に佇んでいるだけではなかなか伝わりにくい、社寺に連綿とつながってきた人々の心を感じていただけたらと思います。私達の音色でイメージネーションが広がって、社寺の魅力がますます世間に浸透していくことに繋がれば…と願っています。

NEW ALBUM 2月24日(水)リリース!

川井郁子レギュラー番組

- テレビ東京系「100年の音楽」  
毎週金曜日  
夜10時54分～夜11時00分  
(BSジャパン 毎週木曜日  
夜9時54分～夜10時00分)
- ニッポン放送「川井郁子ハートストリングス」  
毎週月曜日～金曜日  
朝8時20分～朝8時24分

## [LINK~The Best of Ikuko Kawai]

## 「川井郁子15周年コンサートツアー」決定!!

- 4月15日(金):大阪・サンケイブリーゼ  
4月17日(日):香川・丸亀市民会館(追加公演)  
4月22日(金):名古屋・日本特殊鋼陶業市民会館ビレッジホール  
4月30日(土):東京・Bunkamuraオーチャードホール

詳しくは、公式WEBサイトご参照ください <http://www.ikukokawai.com/>



寺社のみなさまのご要望にお応えして

# プレスリリース(広報用資料)の受け付けを開始いたしました!

- 特別拝観や催し事(イベント含む)の開催
- 一般の方々に告知したい取り組み
- 他の寺社に告知したい取り組み
- 組織・人事の異動
- 新しい試み・事業

など、貴社寺の情報を当協会までお送りください。

情報誌・ウェブ版「寺社Now」、  
ポータルサイト「和空」、SNS、  
関連ウェブメディア に記事を掲載いたします!

なお、諸事情で掲載ができない場合がございます。あらかじめご了承ください。



ウェブ10万PV※  
Facebook5万いいね!  
雑誌発行部数  
3万部で発信!

※グループ合計

プレスリリースの資料や写真を下記までお送りください ※当協会から確認のご連絡をすることがございますので、ご担当者のお名前、電話番号などの連絡先を必ずご明記願います。



郵便・宅配便で送付

一般社団法人 全国寺社観光協会 本部事務局  
〒530-0044 大阪市北区東天満1-11-13 10F TEL:06-6360-9838



e-mail で送信

info@jisya-kk.jp  
※件名にプレスリリースとご明記ください

## バックナンバー

情報で寺社を活性化する「寺社Now」。情報紙「寺社Now」は全国の寺院様・神社様に無償でお届け。また、バックナンバーはweb版 (<http://jisya-now.com>  ) でご覧いただくことができます。



創刊号

◆インタビュー  
自民党 観光立国調査会 会長  
山本幸三

全日本仏教青年会 理事長  
伊東政浩



vol.3

◆巻頭特集  
世界も注目 宿坊の魅力

◆インタビュー  
国土交通省観光庁 長官  
久保成人



vol.6

◆巻頭特集  
防災拠点としての寺社

◆インタビュー  
神仏霊場会会長(石清水八幡宮宮司)  
田中恒清  
金峯山修験本宗 新管長 五條良知



vol.7

◆巻頭特集  
地域振興拠点としての寺社

◆インタビュー  
日本政府観光局(JNTO) 理事長  
松山良一  
第20期全日本仏教青年会理事長  
東海林良昌

次号は  
3月発行の  
予定です。

監修

一般社団法人 全日本寺社観光連盟

発行人

一般社団法人 全国寺社観光協会

編集・制作協力

株式会社 関西ばど

発行所

一般社団法人 全国寺社観光協会

(事務局)

〒530-0044

大阪府大阪市北区東天満1丁目11番13号

AXIS 南森町ビル 10F

Tel:06-6360-9838 Fax:06-6360-9848

寺社NOW 1月号

第1巻第8号 平成28年1月発行

本誌の表紙、記事、写真、イラストはすべて著作権法で保護されています。  
本誌の許諾なしに複写(コピー)したり、印刷物やインターネットのWEBサイト、メール等に転載したりすることは違法となります。

本誌の記事に関するお問合せは  
右記にお寄せください。

一般社団法人 全国寺社観光協会 本部事務局

〒530-0044 大阪市北区東天満 1-11-13 10F

TEL : 06-6360-9838 FAX : 06-6360-9848

e-mail : info@jisya-kk.jp

より良い誌面作りのため、寺社の皆様の貴重なご意見をお聞かせください！

# 寺社Now 誌面アンケート

「寺社Now」ではより良い誌面をつくるために誌面についてのアンケートを実施しております。  
下記のアンケートの□内には✓を、( )内にはご記入をいただき、下記までファックスか郵送にて  
このアンケート用紙をお送り願います。

## Q1. 所属

寺院 神社

## Q2. 今月号で面白かった記事はどれですか(複数回答可)

- |   |   |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 巻頭特集：地域の行政や組織と連携する寺社   | <input type="checkbox"/> 行政・観光レポート：訪日教育旅行             |
| <input type="checkbox"/> トレンドNow スペシャル：オレンジナンバー | <input type="checkbox"/> トレンドNow スペシャル：ジャパン・トイレ・チャレンジ |
| <input type="checkbox"/> インタビュー：大阪天満宮 寺井種伯宮司    | <input type="checkbox"/> 全国寺社イベント：大龍寺・ガラスペン写経         |
| <input type="checkbox"/> 宿坊研究会レポート：地域おこし協力隊     | <input type="checkbox"/> 職人技：加藤木魚製造所                  |
| <input type="checkbox"/> 活性人：美波多神社・佐久真みゆき宮司     | <input type="checkbox"/> うちのお宝：徳蔵寺・今宮神社               |
| <input type="checkbox"/> 風まかせ：瓢箪がつなぐ一衣帯水の物語     | <input type="checkbox"/> NEWS TOPICS：川井郁子さん           |
| <input type="checkbox"/> トレンドNow：LED・アウディ×延暦寺   |   |

## Q3. 以下の項目で、寺社の取り組みの事例として知りたいものはどれですか(複数回答可)

- 観光 外国人対応 宿坊新規開設・運営 寺社イベント 広報 地域振興  
結婚式 後継者育成 土地活用  
その他(ご記入ください： )

## Q4. 以下の項目で、知りたい企業サービスはどれですか(複数回答可)

- ホームページ SNS運用代行 アプリ開発  
告知ツール制作(掲示物・ダイレクトメール・冊子・チラシなど) フリーWiFi  
自販機設置 喫煙所設置 清掃 老朽化・耐震対策 警備 保険 介護施設  
託児所 土地活用 資産運用 税金対策  
その他(ご記入ください： )

## Q5. 寺社Nowへのご要望・ご感想など

(ご記入ください： )

寺社Nowのバックナンバーおよび、寺社Nowの継続購読をご希望の場合は、  
下記の内容をご記入の上(□内✓をお願いします)、FAX送信またはご郵送ください。

バックナンバー希望(ご希望のバックナンバーの号数 号) 継続購読希望

寺社名		氏名	
ご住所	〒		
お電話番号			

< FAX >06-6360-9848

< 郵送 >

〒530-0044  
大阪市北区東天満1-11-13 10F  
一般社団法人 全国寺社観光協会  
寺社Now編集部宛

【個人情報の取り扱いについて】ご記入いただいた個人情報は寺社Nowや同誌バックナンバーの発送および全国寺社観光協会からのご連絡以外には使用しません。

# トレンドNow

今話題のトレンドの波は寺社界にもジワジワ押し寄せています！

トレンド  
発信



世界遺産 東寺 立体曼荼羅 (写真提供:東芝ライテック株式会社)



世界遺産 東寺 十二神将像 (写真提供:東芝ライテック株式会社)

## 国の寺宝を美しく輝かせる LED 照明の普及が集客も促進

青色発光ダイオード (LED) を開発した名城大・赤崎勇教授らのノーベル物理学賞受賞から約一年。この革命的といえる最新テクノロジーが、世界各国の文化財をより美しく、効果的に輝かせている。文化財の照明としては、フランス・ルーブル美術館や、岐阜県白川村の合掌造り集落の建造物などに活用されているのをはじめ、現在、京都の各寺でも、仏像や梵鐘といった国宝級の文化財を LED で照らす動きが進んでいる。

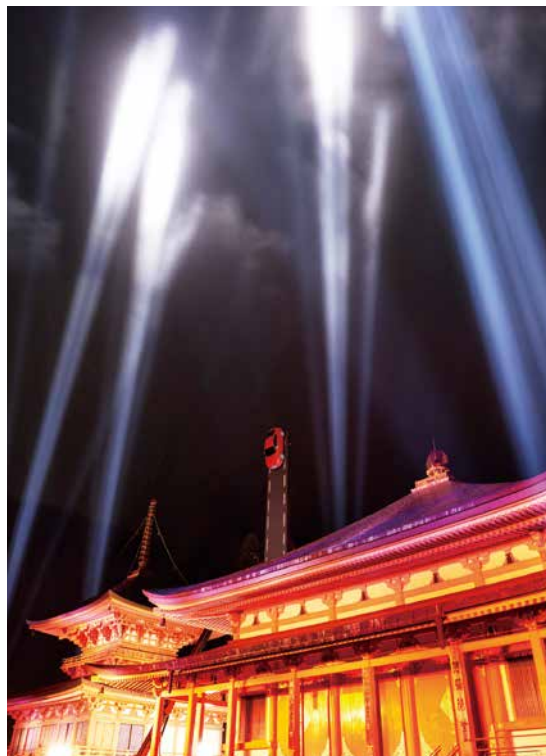
世界文化遺産の東寺では、昨年の文化財特別公開中、普段は正面や側面からしか見られない「立体曼荼羅」に LED 照明を導入し、背後からの鑑賞も可能にした。仏像の光背や柱の朱色が鮮明に浮かび上がる光景は息を呑むほど幻想的で、“仏様の目に力が宿った”と手応えを感じた東寺では、今後も LED の使用を検討しているとのこと。

LED 照明は、熱や赤外線による文化財の損傷を防ぐほか、長寿命の特徴を生かして節電、省エネにも貢献できる。文化財が持つ本来の表情を生き生きと照らし出し、これまでにない照明演出を創造することは観光客の集客にもつながるはずだ。今後ますます、全国各地の寺社で LED 照明の導入が普及していこう。

## オーディ×延暦寺 前代未聞のコラボが実現

自動車メーカー「オーディ ジャパン」が、新型 Audi TT の発売を記念し昨年夏から秋にかけてキャンペーン企画「Audi TT Landing, Japan」を展開。その第一弾となるイベントが、自動車メーカーにおいて初めて、世界文化遺産の比叡山延暦寺とコラボレーションを果たし話題を集めた。宇宙から日本各地に新型 Audi TT が舞い降りる様子をイメージしたこの壮大なプロジェクト。比叡山延暦寺では、宇宙から飛来する Audi TT を迎える演出として、延暦寺の阿弥陀堂と法華総持院東塔を特別にライトアップ。天台宗僧侶たちの声明ライブが響きわたる荘厳な雰囲気の中、無数のサーチライトによる光の道からホログラム映像で投影された新型 Audi TT が舞い降りるという、前代未聞のパフォーマンスを繰り広げた。

延暦寺の核となる国宝・根本中堂は、創建当時の最高の技術が結集しているといわれている。“技術による先進”をスローガンとするオーディが、その美しく伝統的な技術に共感し、今回のコラボレーションが実現。今後も、寺社を舞台とした、さまざまな最新テクノロジーとの融合や伝統と革新の新たな出会いを期待したい。



ライトアップされた延暦寺の阿弥陀堂と宇宙から飛来する様子をイメージした Audi TT



## 華のある酒、惣花。

飲酒は20歳になってから。お酒はおいしく適量を。  
未成年者の飲酒は法律で禁止されています。飲酒運転は絶対にやめましょう。  
妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に影響するおそれがあります。

もっと、  
美味しく、美しく。

**日本盛**



# 挑戦の 数だけ、 保険が ある。

保険は、冒険から生まれた。  
大航海という挑戦を助けるために、  
勇気をつくるために、  
保険は生まれた。

さあ、挑戦しよう。  
人は何かを始めることで前へ進み、  
世界は新しく変わってゆく。  
不安も、きっとあるだろう。  
でもそれは、分かち合うことで軽くなる。

世の中には2種類の人がいる。  
挑戦する人、しない人。  
充実した人生を送るのは、  
どちらの人だろう。  
人から愛され尊敬されるのは、  
どちらの人だろう。  
世の中を変えていくのは、  
どちらの人だろう。

私たちはすべての挑戦を応援します。

To Be a Good Company  
東京海上日動



JOCゴールドパートナー(損害保険)